

仙台高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0174		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	生産システムデザイン工学専攻		対象学年		専2		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	Enjoy English through Pop Songs 著者：関戸冬彦ほか（朝日出版社）						
担当教員	飯田 清志						
到達目標							
1950年代から1980年代までの代表的なポップソングの歌詞を分析しながら、それらを享受した社会階層や社会背景について理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	楽曲の歌詞を正確に分析できる		楽曲の歌詞をほぼ正確に分析できる		楽曲の歌詞を分析できない		
評価項目2	社会階層と社会背景を正確に理解できる		社会階層と社会背景をほぼ正確に理解できる		社会階層と社会背景を理解できない		
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	楽曲というテキストを語彙、語法、文法などの観点から丁寧に読み解く。また、楽曲に関係する短い英文を読み、楽曲に社会的意味づけを与え、テキストを複層的に理解する。						
授業の進め方・方法	楽曲を提示し、メロディと歌詞の観点からテクスチャルに分析する。歌詞に現れる語彙、語法、文法をほかの文脈で確認し定着をはかる。楽曲に関係する評文を読み、それを享受した社会階層と社会背景について考察する。						
注意点	新出の語彙の調査と教科書の設問に回答して授業に臨むこと。授業後、語彙と文法・語法の確認を行うこと。冒頭にウォームアップのための長文演習を行う。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の進め方と計画について		
		2週	Stand by Me		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		3週	Jailhouse Rock		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		4週	Blowin' in the Wind		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		5週	Puff, the Magic Dragon		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		6週	I've Gotta Get a Message to You		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		7週	Bridge over Troubled water		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		8週	Take Me Home, Country Roads		歌詞の分析と社会的考察ができる		
	2ndQ	9週	Imagine		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		10週	I Need to Be in Love		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		11週	Honesty		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		12週	Hotel Carifornia		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		13週	I Just Called to Say I Love You		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		14週	Pride		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		15週	Like a Virgin		歌詞の分析と社会的考察ができる		
		16週	Worlds Apart		歌詞の分析と社会的考察ができる		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1		
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	1		
				英語の発音記号を見て、発音できる。	1		
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	2		
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	2		
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3		
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3		
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3		
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3		
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	1		
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2		
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3		
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3		
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3		

				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	美術・デザイン	建築の構成要素（形と空間の構成）について説明できる。	4	
				建築における形態（ものの形）について説明できる。	4	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	0	60
専門的能力	40	0	0	0	0	0	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0